



## 「第3回 地域づくり談議」開催

### ～老若男女共同参画 みんなの力を活かす地域防災力UP～

9月20日(火)、第3回地域づくり談議を開催しました。今回は、NPO法人「Nプロジェクトひと・みち・まち」理事長の大坪久美子さんを講師に迎え、防災についてのお話を聞きました。

最近多発している大規模災害時の被災の実態や性別や立場によって災害時に抱える困難が違うことなどが具体的に示されました。東日本大震災では、高齢者が多く亡くなったことや障害者の死亡は健常者の2倍以上であったこと、熊本地震では関連死が家屋倒壊等による直接死の4倍であったこと、そしてその約半数は避難生活での疲労が原因であったことなどが実際の数字で示され、防災や避難所のあり方によって救える命があることも分かりました。



また、避難所でのトイレの環境やハラスメントなどの問題もあり、特に女性の視点で備えることが必要であり、多様な人々の違いに配慮した体制や支援が必要なものも分かりました。途中、ミニワークやクロスロード(※)の設問もあり、参加者も被災者の立場になって真剣に考えていました。私たちの日常生活に身近な災害に備えるためにも、女性も日頃から地域の活動に参画し、女性の意見を反映させる地域づくりを進めることが大切であることや役員メンバーには多様な年代・性別の人がいることが防災対策に効果的なことなどが強調され、「地域防災は地域づくり」という言葉が印象に残りました。

今回の内容を参考に、いつついし自治会でも防災体制の見直しに取り組みたいと思います。(なお、Nプロ作成のテキストBOOKも紹介され、各町内に配布しました。)

(※)クロスロードとは、カードを用いたゲーム形式による防災教育素材

## 『敬老の日を迎えて』

9月20日(火)の午後1時30分から交流センター1階ホールにて恒例のそくさい会を開催しました。その中で米寿の方をお迎えし、お祝い状と記念品の贈呈を行いました。今年度の対象者は昭和9年4月1日～昭和10年3月31日までに生まれた方が対象で、当日は対象者32名中13名の方が出席されました。



武田県議もお祝いに駆けつけられ、お祝いの挨拶をされた後、いつついし自治会蟹野会長より市長からのお祝い状が読み上げられ自治会からの記念品と共に米寿の方に贈呈されました。そくさい会の参加者と自治会役員に祝福される中、米寿代表者からお礼の挨拶がありました。その後、スライドで認知症の講習を行い今後の健康維持を祈りました。



今回出席できなかった方には、各町内会長からお祝い状と記念品を届けて頂きました。

**第6回 町内会長会** / 9月22日(木)

いつついし自治会第6回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

**1 蟹野会長より、次のような話がありました**

●秋の交通安全街頭指導・3年ぶりの防火大会・交流センター祭りなどがあります。ご協力のほどお願いいたします。●上江石黒用水が10月3日(月)から11月18日(金)まで工事で水が止まりますので火の元に注意してください。

**2 武田県議より、次のような話がありました**

●コロナの第7波が終息しそうなこともあり、感染者数の全数把握が見直しされます。オミクロン株対応ワクチン接種が10月から始まりますが、外国に頼らず早く日本製が出来ればいいなと思っています。●いよいよ荒木高宮バイパスが11月13日(日)に供用されます。14年間で35億円が投入された事業でした。●県立高校の学級数の削減が県議会で議論となっています。学級数が3学級になると再編の対象になり、県立高校の在り方そのものを考えていかななくてはならない。●地元の空き家に飲食店ができ、中心市街地活性化につながって良かったと思います。

**3 水口市議より、次のような話がありました**

●いつついし自治会自主防災会、荒町・旭町・神田町各町内会の自主防災予算の補助申請が議会で通過しました。●福祉会館の件について、前には進んでいませんが鋭意交渉中であり、老朽化した設備について保守点検していただき、建替えまでは機能を維持してもらいたい。●令和4年度の東新町・川原町町内の消雪工事の説明がありました。●荒町の消

雪ポンプを点検したところ、給水管に穴が開き、横から水が漏れる状態でしたので修復しました。

**4 町内の課題や困りごとについて**

●新町町内会より、消雪について水利を切替えたことにより今まで出ていた水が下まで流れず雪が解けないのでどうかしてほしい。神田町町内会より、冬になると消雪があるのに水が出ない、井戸はあるが水がなく困っている。本管にでも繋いで水を出してもらいたい。●栄町町内会より、栄町公民館前の街路灯が切れ、電気店に相談したが街路灯は市の管轄で建設維持課の道路維持係に相談してくださいとのことでした。●観音町町内会より、観音町の小寺鍼灸院からどんたくまでの道路の端が泥で斜面になっていて雨等で泥が下の用水路に流れこんでいる。石垣も膨らみ、いつ崩れるかわからず危険なので改修してほしい。

**5 総務部会より連絡事項がありました**

●9月25日(日)小矢部川河川公園にて福光防火大会が3年ぶりに開催、10月2日(日)福光交流センター祭りが開催、空き家・高齢者宅の調査について昨年に引き続き調査をいたします。●詐欺について注意喚起をしていましたが南砺市内において、市役所の職員を名乗った還付金詐欺の事案が発生しています。ATMにはキャッシュカードを使って還付金を返還する機能はありません…詐欺です！まずは南砺警察署に相談して下さい。

**6 事務局より今後の事業予定・回覧物の説明がありました**

ご要望・困りごと等については各町内会長を通じ、交流センターまでお願いいたします

**「福光交流センター祭り」****どんぐり保育園のお友達作品**

どんぐり保育園(みどり組)



どんぐり保育園(あお組)



どんぐり保育園(もも組)



# 「福光交流センター祭り」

令和4年10月2日(日)

福光交流センター祭りを開催しました。当日は目を見張るような秋晴れの一日、約150名の方々の来館がありました。

コロナ禍ということもあり何かと制約もある中、作品展示等に加え、春祭りの法被展示、県警交通安全教育車「気いつけんまいカー号」による交通安全啓発及び地元店のカツサンドや赤飯等の販売も行いました。またカボチャ重量当てクイズには沢山の方が投票していただきました。



かぼちゃ重量当て



親子陶芸教室作品



書道クラブ



華道クラブ



にほんご広場なんと



交通安全



日本画同好会



福紹会



鶴友会若返り



# 十月詠草

## 福光短歌会

木木茂る二千坪の中に独り住む友弾きくるる「エリーゼのために」	朝乃山四勝0敗勝ち越して 来場所十両に戻れるを祈る	子や孫に連れられ病棟に行く人の 背中に漂う人生の重み	この年も取り止めとなり活気なく 四年振りなるか次年の行事	大事な事忘るる頻度も多くなり 確実に進む脳の老化か	笑い声広間に響き 青春に戻りしつもり娘等四人は
福光和歌子	宮岸 昇	竹本 幸子	斉藤よしえ	宮崎 平作	桃野 瑞恵

## 福光俳句会

師の忌日 蝸もまた悼むかに	名月や時差越え同じ空見上ぐ	秋の蚊に刺されてあたり畑仕事	麦を刈る所作しなやかに踊りたる	鰯雲窓に広がるバスの旅	古民家を腰折り潜る秋日傘	山の端に出づる望月神々し	古米詫び嫁の里より大袋	新涼の風に会う旅飛驒路駆る
山下 喜就	安田 富子	堀 恵	名村 五月	中山 朝	尾崎いつ子	大浦 昌美	梅島くにを	駒形 隼男

町の文化保存のために

# 法被

## 集まってきています!



10月2日(日)福光交流センター祭りにて、春祭りの法被展示がありました。現在、40枚もの法被が集まっています。思い出の法被を未来に向けて残しませんか? 大切に保管、展示します!



### ◆ 受付は 福光交流センター ◆

午前9時～午後5時

(日曜・祝日は、午前中のみです)

お持ちいただいた際にお名前・ご連絡先等をお聞きます。  
※故人の法被もお受付します。  
その際はご家族のご連絡先をお伺いいたします。

# 11月

## 行事のお知らせ

福光地区

1日(火) 13:30 ~ そくさい会

6日(日) 江ざらい

9日(水) 13:30 ~ 上映会

15日(火) 13:30 ~ そくさい会

24日(木) 19:00 ~ 町内会長会

27日(日) 除雪対策委員会